

令和2年度 再評価委員会

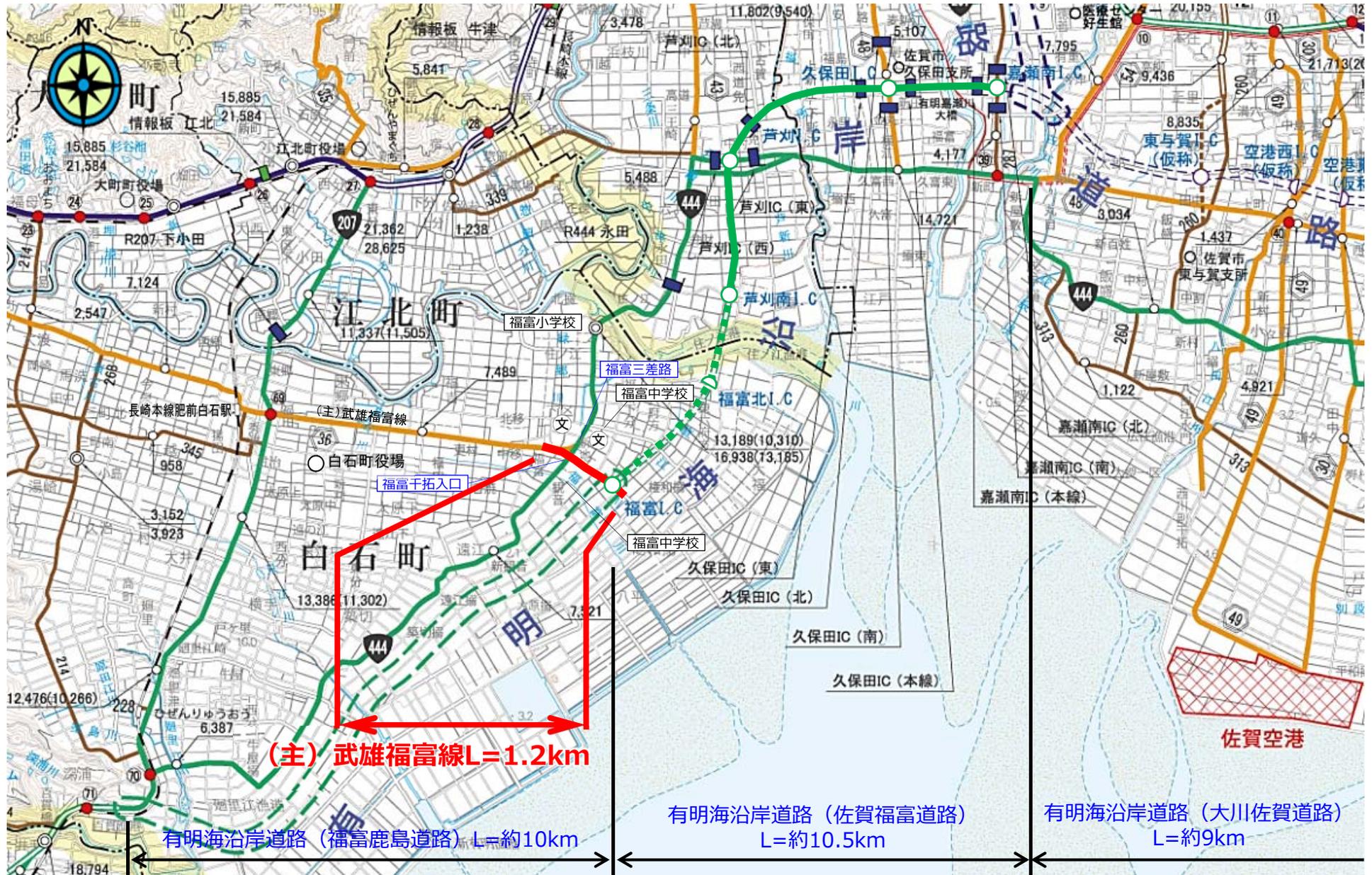
事業名：道路整備交付金事業

路線名：主要地方道 たけおふくどみ 武雄福富線 ふくどみ (福富工区)

事業地：杵島郡白石町福富

前回再評価時より工期延長

位置図



事業目的

■当該区間は有明海沿岸道路（佐賀福富道路）の末端ICとなる福富ICと接続する1次アクセス道路。

交通量激増により
歩行者が危険に!!!



沿道利用で車両が錯綜!!!
緊急車両の通行に支障!!!



歩道幅員
狭小!!!



車道部の拡幅、自転車歩行者道の設置により

交通の円滑化、通学児童生徒の安全性の向上

事業概要

	前回再評価(平成30年度)	今回
全体事業費	24.0億円	24.0億円
工期	平成26年度～平成32年度	平成26年度～令和5年度
全体延長	1,200m	1,200m
計画幅員	6.5(14.5)m	6.5(14.5)m
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・改良工 L=1,200m ・地盤改良工 L=1,200m ・函渠工 N=5基 ・舗装工 L=1,200m ・テスト N=一式 ・用地補償 N=一式 	<ul style="list-style-type: none"> ・改良工 L=1,200m ・地盤改良工 L=1,200m ・函渠工 N=5基 ・舗装工 L=1,200m ・テスト N=一式 ・用地補償 N=一式
費用対効果	4.72	4.44

事業の進捗状況

	令和元年度まで	令和2年度	令和3年度以降
事業費(億円)	18.5	2.2	3.3
進捗率(%)	76.9	86.0	100.0
用地進捗率(%)	94.3	100.0	100.0

※面積ベース

変更理由

<工期延長>

- 用地交渉に時間を要したため

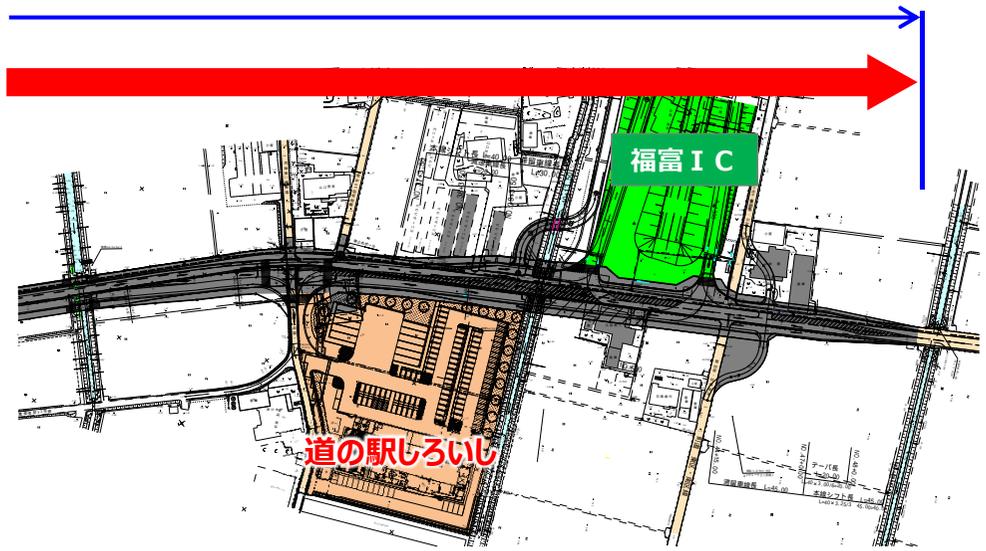
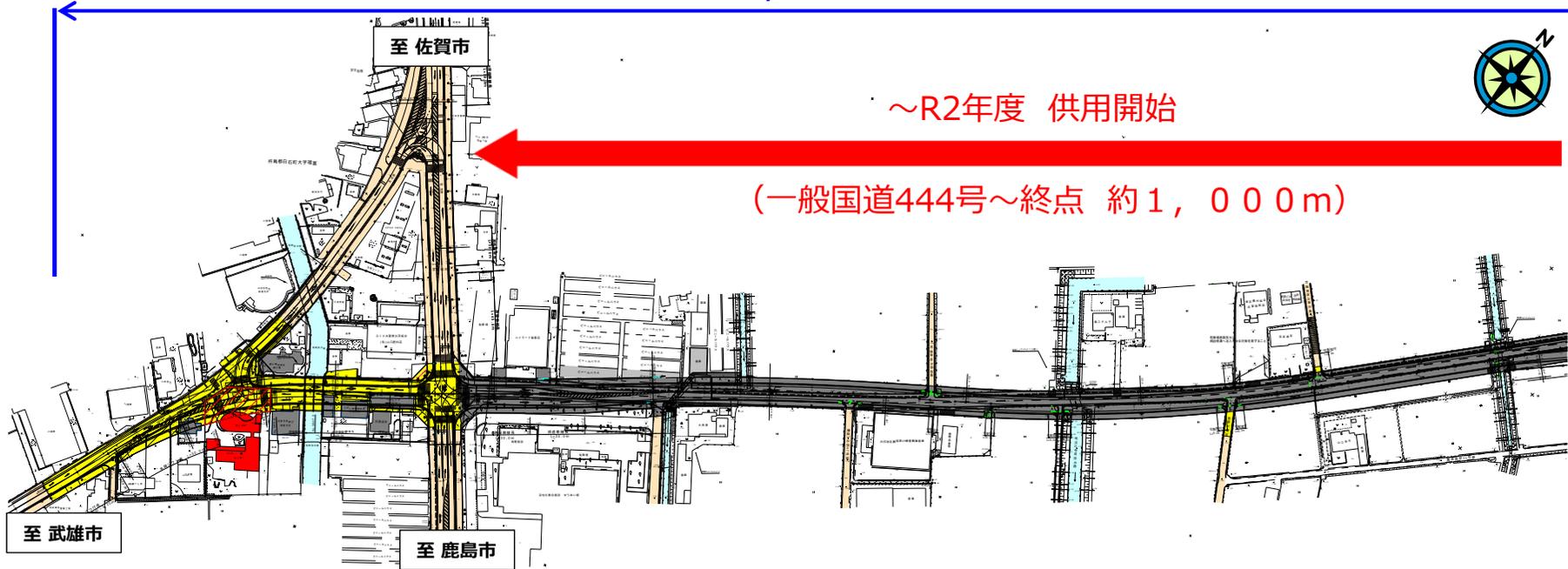
平面図

(主) 武雄福富線 L=1, 200m W=6.5 (14.5) m



~R2年度 供用開始

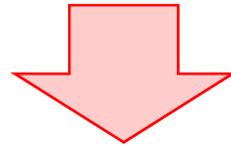
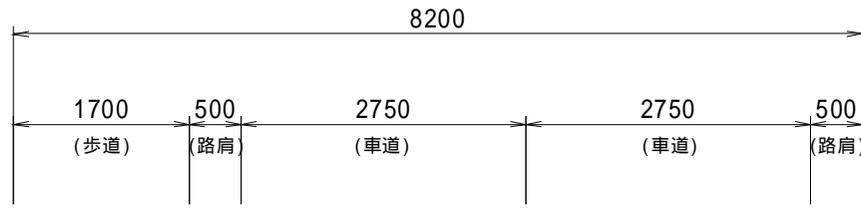
(一般国道444号~終点 約1,000m)



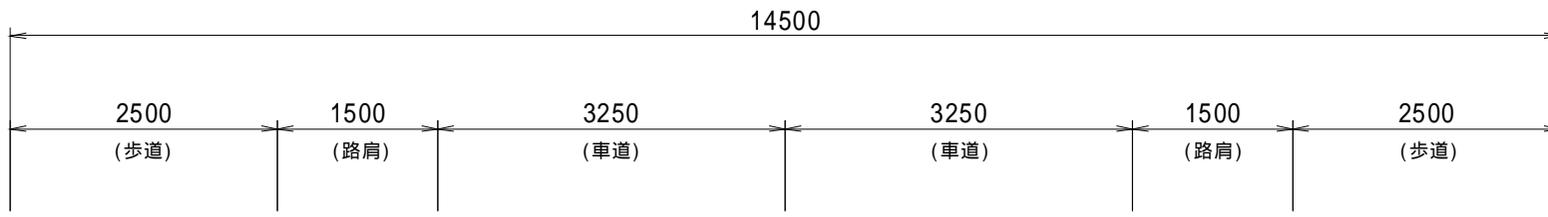
凡例	
黒	令和元年度まで
赤	令和2年度施工箇所
黄	次年度以降施工箇所

横断図

現況



計画



現地状況(現在)



起点側より終点側を望む



国道444号より終点側を望む



国道444号より起点側を望む



起点側より終点側を望む

事業を巡る社会経済情勢等の変化

○今後、開通を予定している有明沿岸道路福富IC及び令和元年6月1日にオープンした道の駅「しろいし」へのアクセス道路として、交通量の増加が見込まれる。

費用対効果の要因の変化

事業採択時と比較して大きな要因の変化は見られない。

$$\text{費用便益比 (B/C)} = 112.0 / 25.2 = 4.44$$

【便益】

走行時間短縮便益	=	86.9 億円
走行経費縮小便益	=	22.0 億円
交通事故減少便益	=	3.1 億円
合計		112.0 億円

【費用】

事業費	=	24.0 億円
維持管理費	=	1.2 億円
合計		25.2 億円

基準年(令和2年度)における現在価値

コスト縮減や代替案等の可能性

(コスト縮減)

- 本工区は、全線軟弱地盤上に構築することとなるため、地盤特性を的確に把握し効率的な軟弱地盤対策工法を選定し、コスト縮減を図る。
- 工事で発生する残土を盛土等に流用する。

(代替案の検討)

- 特になし。

対応方針(事業課案)

- 当該箇所の事業の必要性に変化がなく、交通の円滑化と交通安全を図るため、事業を継続したい